



武部東公民館
県道から分かれ、指導標に従い、蓮台寺方面へ行く。急な上り坂。



蓮台寺歩道入口
石段を上った後、指導標に従って、本堂の北側から山道を登る。



蓮台寺
真言宗醍醐派。出雲観音霊場第六番札所。この辺りでも特に歴史の古いこの蓮台寺は、密教寺院として1000年もの長い間法灯を守り続けた風格が漂う。



菊通池
蓮台寺～光明寺間にあるため池。広域農道から神庭谷を道って車で行くこともできる。車が数台停められるスペースがある。



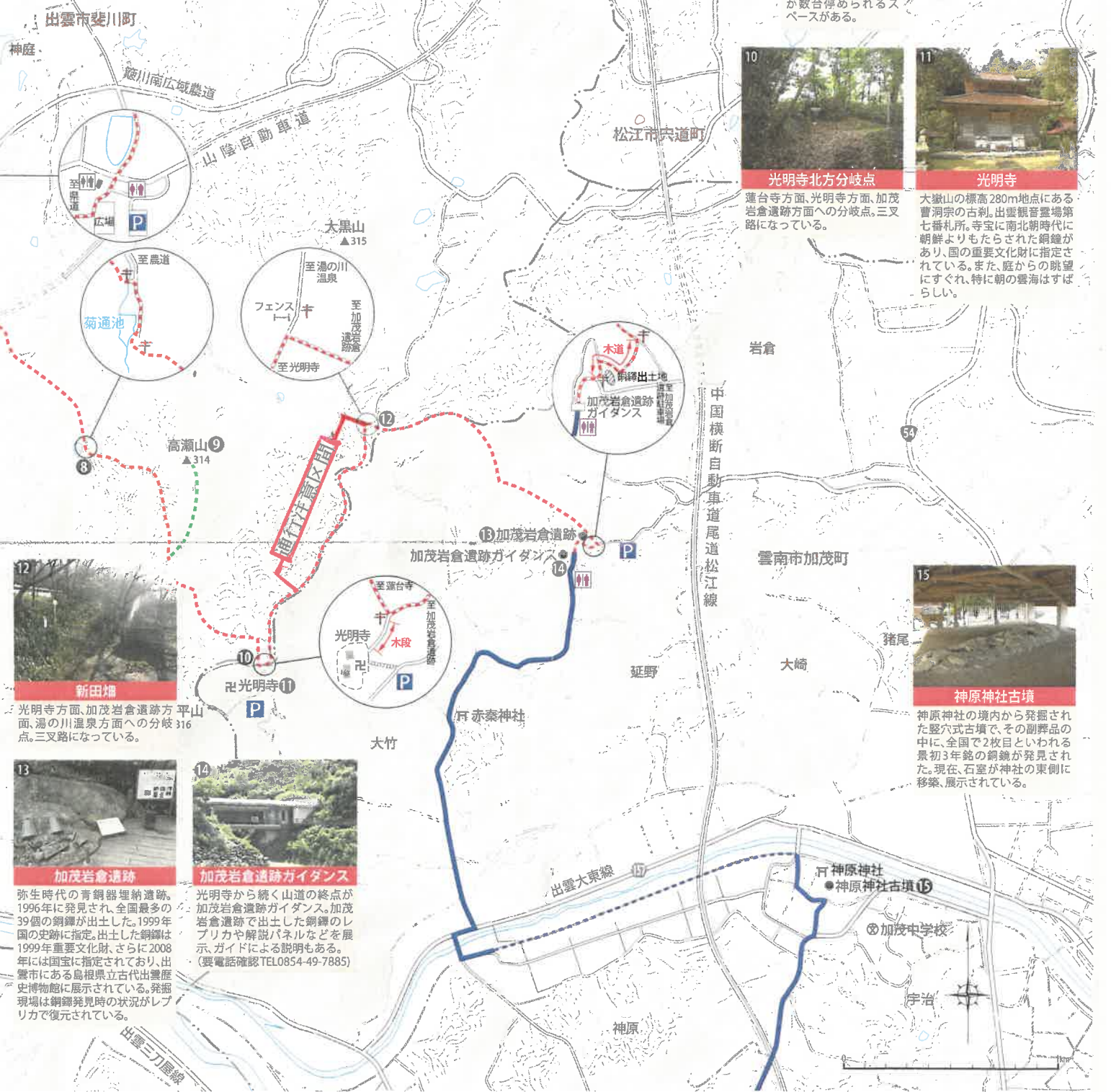
高瀬山
標高314m。戦国時代には、尼子方の武将が山頂に築かれた山城を拠点とし、毛利方と激戦を交えた。



光明寺北方分岐点
蓮台寺方面、光明寺方面、加茂岩倉遺跡方面への分岐点。三叉路になっている。



光明寺
大嶽山の標高280m地点にある實洞宗の古刹。出雲観音霊場第七番札所。寺宝に南北朝時代に朝鮮よりもたらされた銅鑄があり、国の重要文化財に指定されている。また、庭からの眺望にすぐれ、特に朝の雲海はすばらしい。



新田畑
光明寺方面、加茂岩倉遺跡方 平山面、湯の川温泉方面への分岐 316 点。三叉路になっている。



加茂岩倉遺跡
弥生時代の青銅器埋納遺跡。1996年に発見され、全国最多の39個の銅鑄が出土した。1999年国の史跡に指定。出土した銅鑄は1999年重要文化財。さらに2008年には国宝に指定されており、出雲市にある島根県立古代出雲歴史博物館に展示されている。発掘現場は銅鑄発見時の状況がレプリカで復元されている。



加茂岩倉遺跡ガイド
光明寺から続く山道の終点が加茂岩倉遺跡ガイド。加茂岩倉遺跡で出土した銅鑄のレプリカや解説パネルなどを展示、ガイドによる説明もある。(要電話確認 TEL0854-49-7885)



神原神社古墳
神原神社の境内から発掘された整式古墳で、その副葬品の中に、全国で2枚目といわれる景初3年銘の銅鑄が発見された。現在、石室が神社の東側に移築、展示されている。

